

五泉ニットの技術を守るだけでなく、さらなる未来へ！そして海外へ！

## 五泉ニット工業協同組合

●所在地：〒959-1824 新潟県五泉市吉沢 1-1-10

●電話番号：0250-42-2156

●設立：昭和 25 年 3 月

●出資金：3,700 千円

●組合員数：24 人

●URL：<http://www.gosenknit.or.jp/>

### 背景と目的

市場ニーズの変化や少子高齢化といった経営環境の中、五泉地域のニット一貫生産を維持・拡大することをはじめ、一般消費者へのブランド認知を進めることによる市場開拓、職人技術の継承のための人材育成、及びこれらの活動を通じた地域の活性化に貢献することを目的として事業を実施している。

### 事業・活動の内容

当組合は、人材育成、地域活性化、販路市場開拓、広報 PR の 4 分科会を設置しており、組合青年部を積極的に登用しながら、若手とベテランの相互の力が結集できる体制を組織している。各分科会は年 4 回程度の開催のみならず、組合員自ら考え行動して多くの展示会や販売会の開催や、これらの活動に関する広報活動を行っている。また、ブランドロゴの制定とそれを支える独自の品質基準の制定を行い、OEM 製品でもブランドロゴを記したタグをつけるなど、五泉ニットの良さについてブランド認知を進める活動を積極的に実施している。その結果、百貨店を中心に引き合いも増加し、ブランド認知が向上しつつある。ニット外衣の生産金額は微増であるが、枚数当りの売価の向上が見られ、付加価値の認知も進んできている。

人材育成面でも着実な活動を進めており、現役職人からの技術継承を目的とした勉強会やビデオライブラリの作成により、地域の一貫生産体制の強みを維持する活動が進んでいる。

また、市や商工会議所と連携しながら、小学生の工場見学や高校生への就職説明会などの活動により、将来の人材獲得の下地となる地域若年層への認知拡大や専門学校と共同し、専門学科（アパレルニット科）を作ることで将来に渡って広く人材を集められる仕組みづくりを行った。

ニットフェスの集客により地域他産業へも貢献しており、3 年後に建設予定の複合施設にニット展示及び販売を行うスペースを整備することが決定した

### 成果

アドバイザーからの助言や他地域の成功事例を受け入れつつも、それらを鵜呑みにせず、自らの環境を踏まえて中長期戦略を練ったこと、かつ個々の組合員の危機感を共有し、現世代と次世代で協調しながら組合員でできることは自ら実施し、市や商工会議所、専門学校などに能動的に働きかけるという組織運営が大きな成功要因である。